

2026年度

川南3号幹線A路線1工区

福山市神辺町地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=21.8m 道路幅員 W=9.0m 側溝工 L=20.7m 集水柵工 N=1箇所 舗装工 A=18m ²	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（川南3号幹線A路線1工区）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：NTT西日本
- ・協議内容：工事に支障となる電柱の移設について

第2節 道路工事に伴うNTTの架空線の防護管に要する費用について

建設工事等に伴うNTT 架空ケーブル等への防護措置に係る費用は、現在見込んでいない。受注者が労働安全衛生法第20条に基づき必要な措置を講ずる時で、発注者が防護用ケーブルカバーを必要と認める場合かつ、NTTケーブルが市道内にある場合は、見積もり等による決定額とする。

第3節 施工時期の制限

- ・施工時期：8月17日以降予定
- ・施工内容：隣接する民家の建築工事（外構工事）と同時期に施工を行うこと。
- ・上記によりがたい場合は別途協議すること。

第4節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第5節 借地

- ・面積 : 100m²
- ・期間 : 工事期間中
- ・復旧方法 : 借地範囲を整地して返すこと。

第6節 現場の復旧

- ・原形復旧とする。

第7節 粉塵対策

- ・本工事の施工箇所周辺には民家が点在している。特にコンクリート二次製品切断時に発生する粉塵や、風が強く砂埃が発生する日などは散水等の対策を行い、苦情等の無いよう細心の注意を払うこと。また仮置土のシート養生の管理を行い、シートのめくれや風によるバタつきが発生したときは速やかに対処すること。

第8節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第9節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第10節 購入土（搬入）（新材料）

- ・本工事では土砂購入（RC-40）を見込んでいる。

第11節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第12節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・実施伝票は原本を提出すること。

第13節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第14節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 75 福山市(神辺) 00-08.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】	1	式			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)	20	m3			SPK25040002 00 単第0 -0001 表
残土等処分		m3			Y1E01011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 粘性土	20	m3			F0000000001 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01090102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	20	m3			単第0 -0002 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01090103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	20	m3			単第0 -0003 表
再生クラッシュラン 40~0mm					TTPC00008 00
	20	m3			
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】					Y1E01090301 レベル4
		m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
9号側溝工 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300C[300×500×2000]	21	m			SDT00013 00 単第0 -0004 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305 レベル4
9号側溝蓋 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種ふた 300[412×95×500]	32	枚			SDT00017 00 単第0 -0005 表
9号側溝蓋 蓋版(各種) 40 重量	6	枚			SDT00017 00 単第0 -0006 表
集水樹工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水樹 【樹規格】		箇所			Y1E01090504 レベル4
2号集水樹	1	箇所			V0000000001 00 単第0 -0007 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040410レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	18	m2			SPK25040247 00 単第0 -0012 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	13	m2			SPK25040306 00 単第0 -0013 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	22	m			SPK25040307 00 単第0 -0014 表
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	2	m3			単第0 -0015 表
排水構造物撤去工					Y1E011208 レベル3
	1	式			
蓋版撤去 【蓋種類】					Y1E01120813レベル4
		枚			
コンクリート蓋撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚 以下					SDT00019 00
	12	枚			単第0 -0016 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】					Y1E01121601レベル4
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)					SPK25040155 00
	1	m3			単第0 -0017 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)					SPK25040155 00
	2	m3			単第0 -0018 表
殻処分 【殻種別】					Y1E01121602レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 As殻	2	t			#0041 F000000007 00
処分費 Co殻(無筋)	5	t			F000000008 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	11	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
役務費					Z0003

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
役務費					YZZ03 レベル2
	1	式			
役務費					YZZ03001 レベル3
	1	式			
借地料 土地の借上げ等に要する費用					YZZ03001001 レベル4
		式			
借地料					W0000000001
	1	式			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事原価					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					

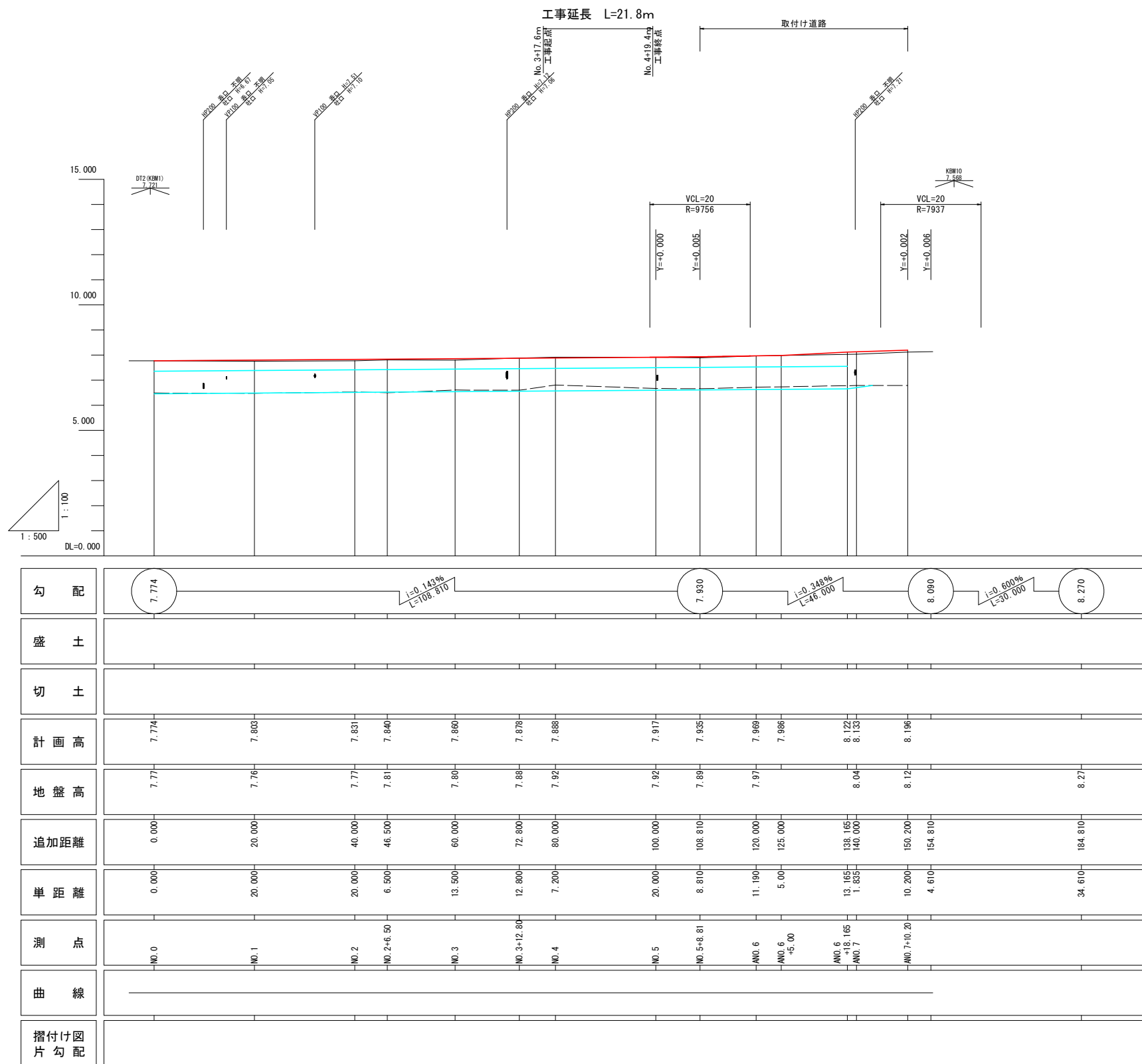
工事名	道路改良工事 (川南3号幹線A路線1工区)		
図面名	縦断図		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3 / 7
会社名			
事務所名	福山市		

A 路線

この図面は実際の図面をA1→A3に縮小している

縦断図 (A路線)

V:1:100
H:1:500



※ ANO. 6+5.00~ANO. 6+18.165の計画高は道路のすり付けセンターの位置の計画高とし、ANO. 6+18.165以降は現道センターの高さとする。

工事名	道路改良工事 (川南3号幹線A路線1工区)		
図面名	標準横断面図		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 7
会社名			
事務所名	福山市		

標準横断面図 (A路線) S=1:50

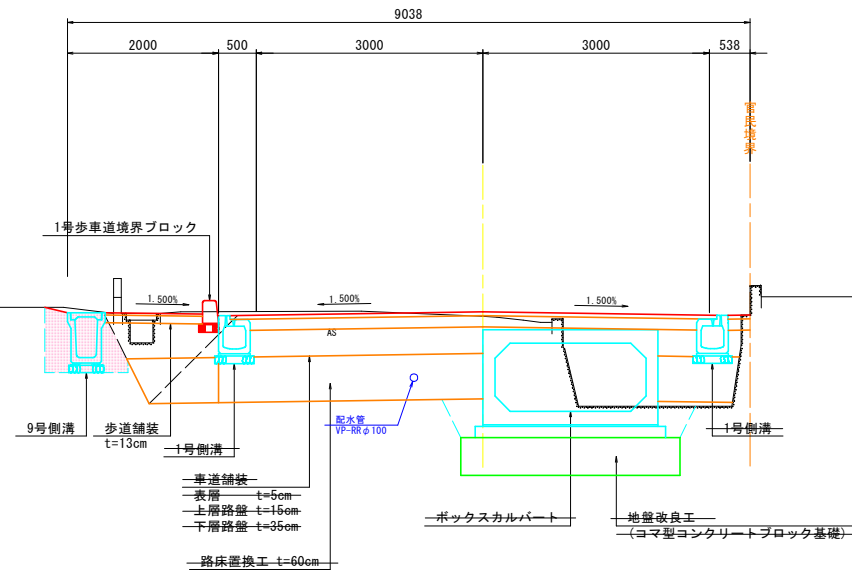
A 路線

この図面は実際の図面をA1-A31に縮小している

一般部

NO. 3

GH=7.80
FH=7.860

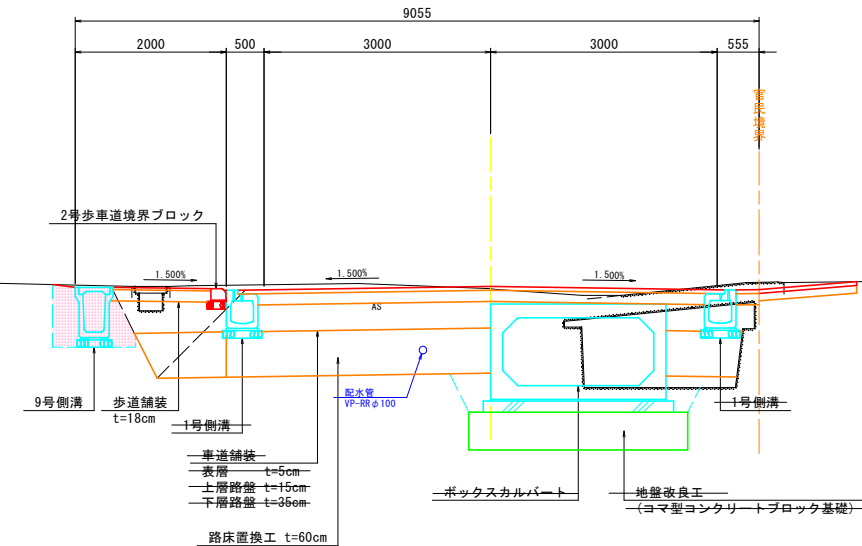


DL=5.000

乗入部

NO. 2+6.50

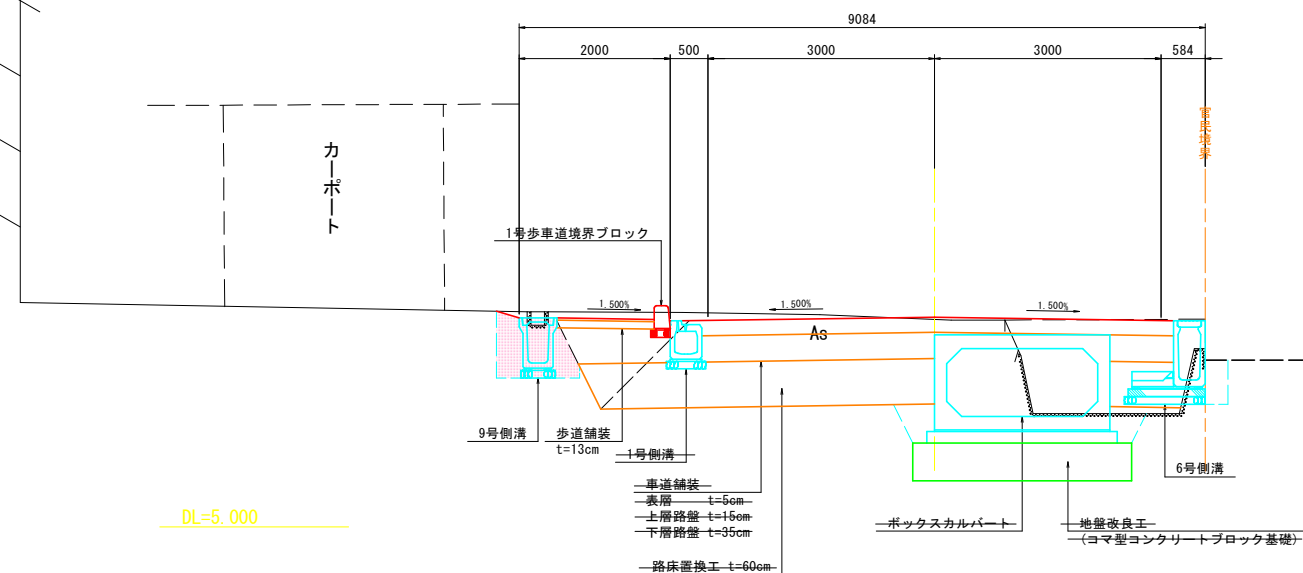
GH=7.81
FH=7.840



DL=5.000

NO. 0+3.2

GH=7.75
FH=7.779

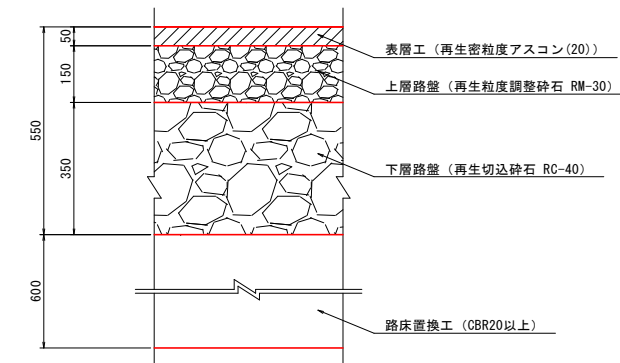


DL=5.000

舗装構成

S=1:10

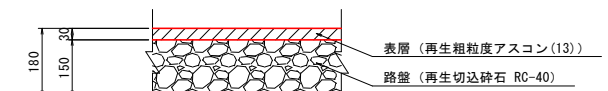
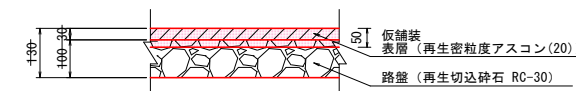
車道舗装



歩道舗装

(一般部)

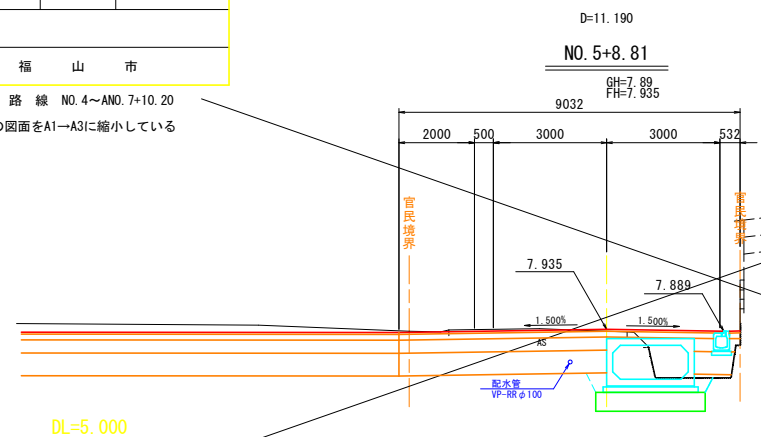
(乗入部)



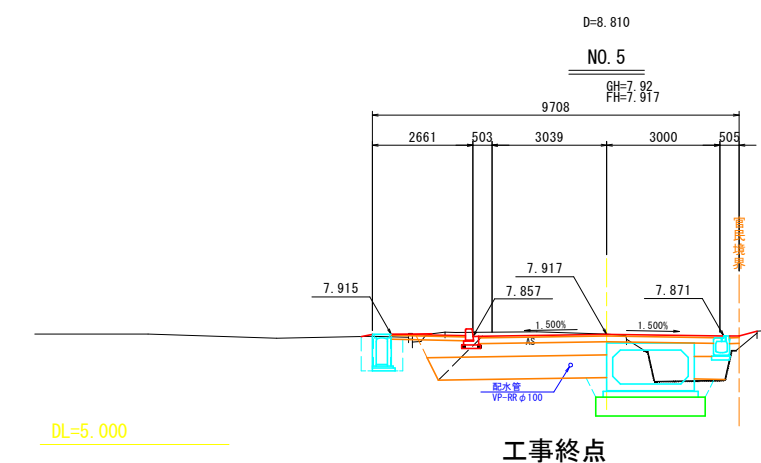
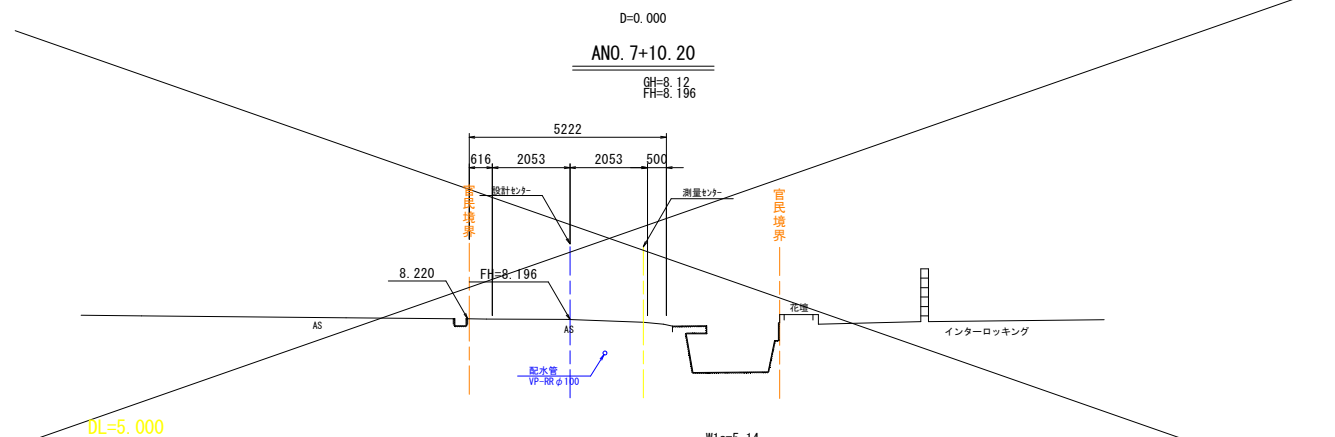
工事名	道路改良工事 (川南3号幹線A路線1工区)		
図面名	横断面		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 7
会社名			
事務所名	福山市		

横断面 (A路線)

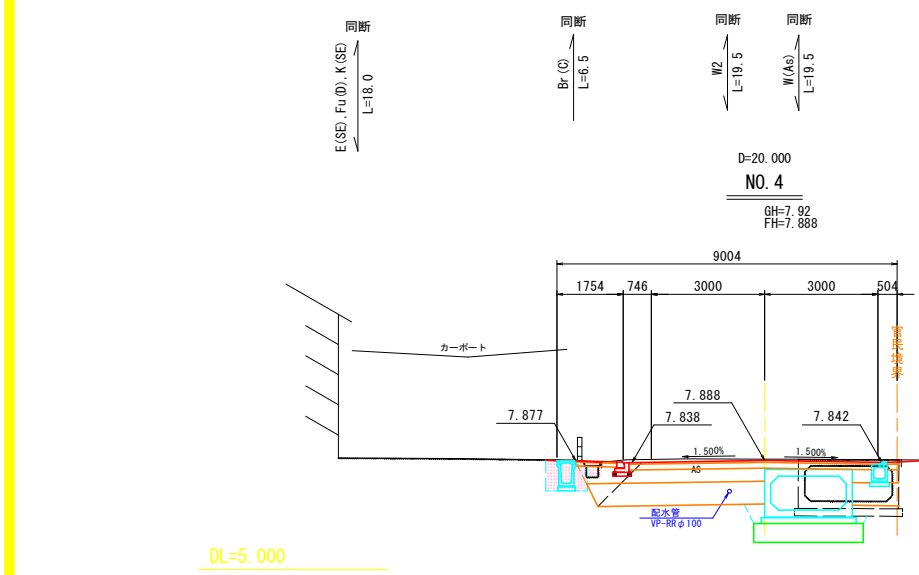
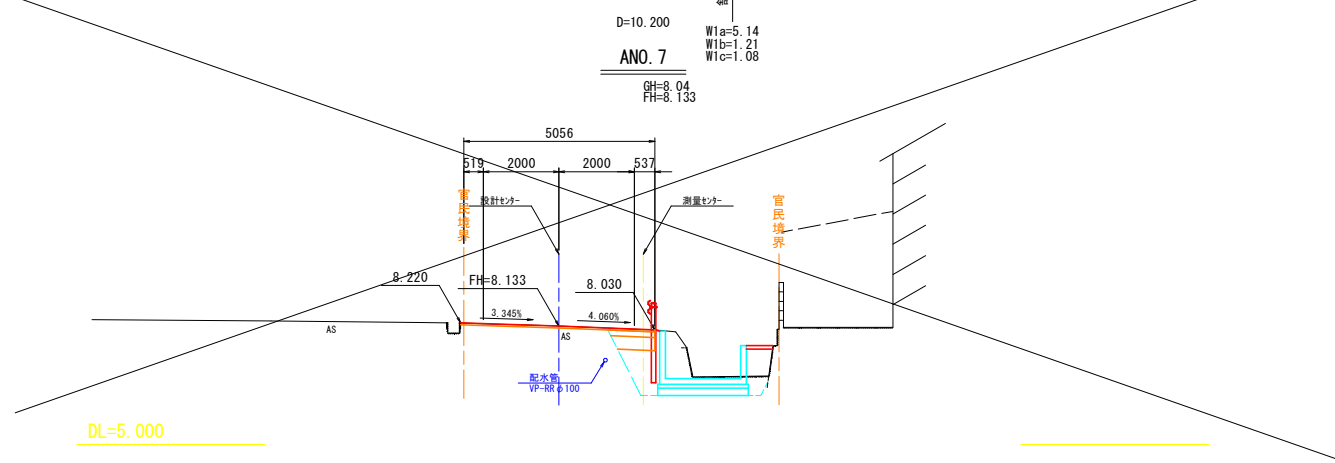
A路線 NO.4~ANO.7+10.20
この図面は実際の図面をA1-A3に縮小している



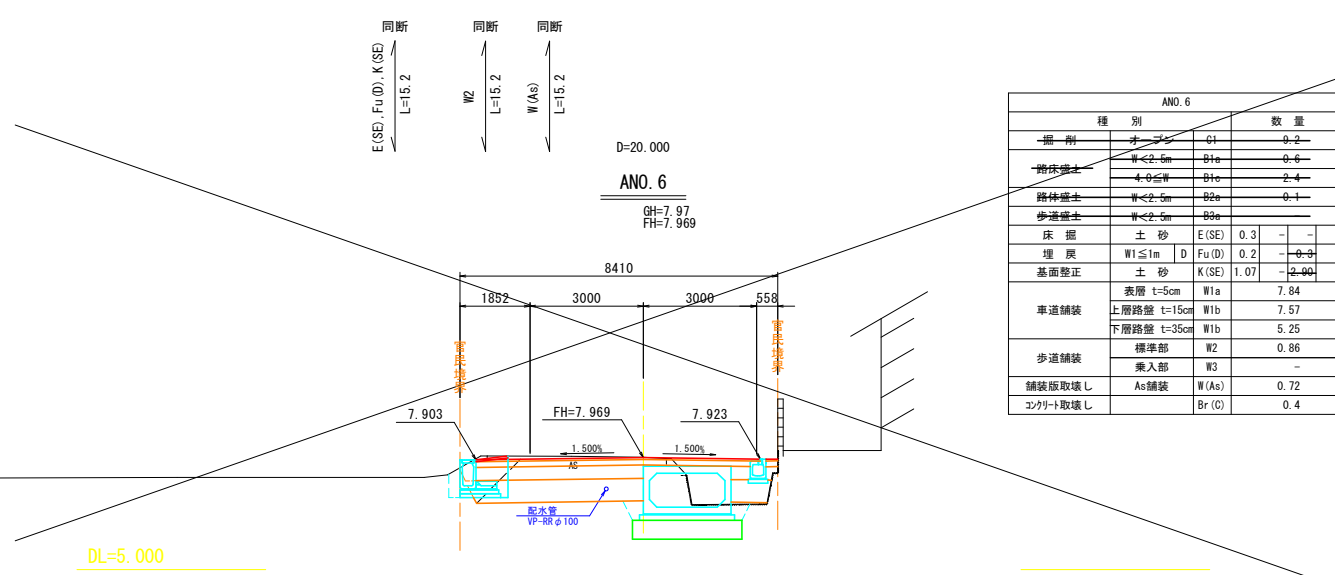
NO. 5+8.81				
種別		数量	摘要	
掘削	オープン	01	0.0	
路体盛土	W<2.5m	B1a	0.0	
	4.0≦W	B1c	2.0	
路体盛土	W<2.5m	B2a	0.1	
歩道盛土	W<2.5m	B3a	-	
床掘	土砂	E(SE)	-	
埋戻	W1≦1m D	Fu(D)	-	
基面修正	土砂	K(SE)	-	
	表層 t=5cm	W1a	-	
車道舗装	上層路盤 t=15cm	W1b	-	
	下層路盤 t=35cm	W1c	-	
歩道舗装	標準部	W2	-	
	乗入部	W3	-	
舗装版取壊し	As舗装	W(As)	-	
コンクリート取壊し	Br(C)	0.4		



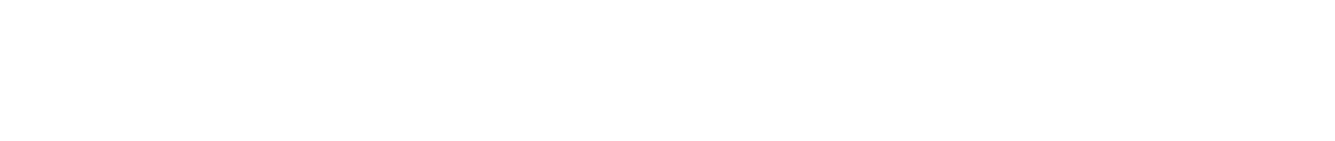
NO. 5				
種別		数量	摘要	
掘削	オープン	01	0.0	
路体盛土	W<2.5m	B1a	0.0	
	4.0≦W	B1c	2.0	
路体盛土	W<2.5m	B2a	0.1	
歩道盛土	W<2.5m	B3a	0.0	
床掘	土砂	E(SE)	-	
埋戻	W1≦1m D	Fu(D)	-	
基面修正	土砂	K(SE)	-	
	表層 t=5cm	W1a	6.75	
車道舗装	上層路盤 t=15cm	W1b	6.40	
	下層路盤 t=35cm	W1c	4.94	
歩道舗装	標準部	W2	1.07	
	乗入部	W3	-	
舗装版取壊し	As舗装	W(As)	0.00	
コンクリート取壊し	Br(C)	0.4		



NO. 4				
種別		数量	摘要	
掘削	オープン	01	0.0	
路体盛土	W<2.5m	B1a	0.7	
	4.0≦W	B1c	2.7	
路体盛土	W<2.5m	B2a	0.4	
歩道盛土	W<2.5m	B3a	0.4	
床掘	土砂	E(SE)	0.9	
埋戻	W1≦1m D	Fu(D)	0.7	
基面修正	土砂	K(SE)	0.46	
	表層 t=5cm	W1a	4.04	
車道舗装	上層路盤 t=15cm	W1b	6.60	
	下層路盤 t=35cm	W1c	4.62	
舗装	標準部	W2	0.81	
	乗入部	W3	-	
舗装版取壊し	As舗装	W(As)	0.60	
コンクリート取壊し	Br(C)	0.2		



ANO. 6				
種別		数量	摘要	
掘削	オープン	01	0.0	
路体盛土	W<2.5m	B1a	0.6	
	4.0≦W	B1c	2.4	
路体盛土	W<2.5m	B2a	0.1	
歩道盛土	W<2.5m	B3a	-	
床掘	土砂	E(SE)	0.3	
埋戻	W1≦1m D	Fu(D)	0.2	
基面修正	土砂	K(SE)	1.07	
	表層 t=5cm	W1a	7.84	
車道舗装	上層路盤 t=15cm	W1b	7.57	
	下層路盤 t=35cm	W1c	5.25	
歩道舗装	標準部	W2	0.86	
	乗入部	W3	-	
舗装版取壊し	As舗装	W(As)	0.72	
コンクリート取壊し	Br(C)	0.4		



工事名	道路改良工事 (川南3号幹線A路線1工区)		
図面名	構造図		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	図示	図面番号	6 / 7
会社名			
事務所名	福山市		

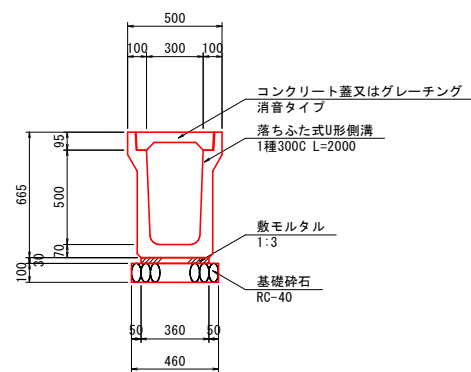
この図面は実際の図面をA1-A3Iに縮小している

構造図 (A路線)

9号側溝 S=1:20

落ちふた式U形側溝
(歩道用)

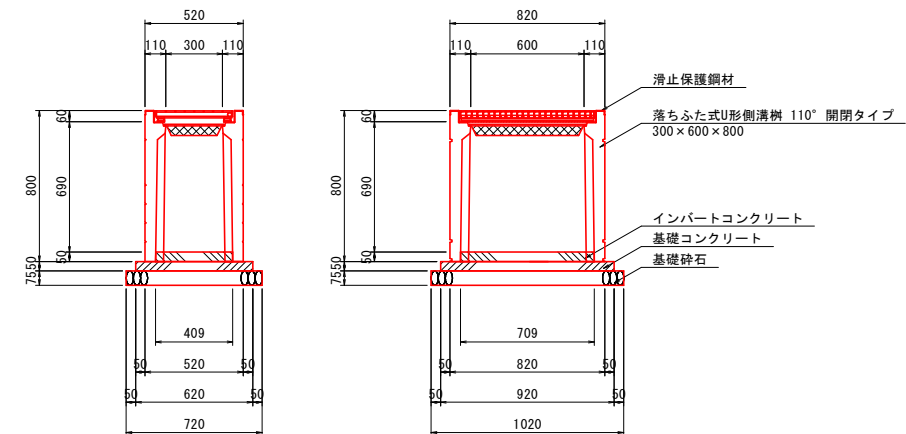
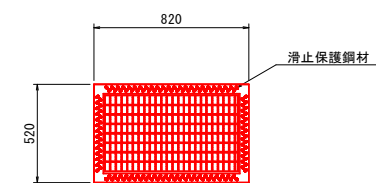
B300 × H500



種別	規格・寸法	単位	数量
落ちふた式U形側溝	1種300C L=2000	本	5
敷モルタル	1:3	m ³	0.108
目地モルタル		m ³	0.002
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ²	4.600
コンクリート蓋	300用 消音タイプ L=500	枚	15
グレーチング	300用 消音タイプ L=1000	枚	2.5

2号集水樹 S=1:20

300 × 600 × 800



種別	規格・寸法	単位	数量
落ちふた式U形側溝	110° 閉閉タイプ 300 × 600 × 800	個	1.0
インポートコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.014
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.029
基礎コン型枠		m ²	0.154
基礎砕石	RC-40 t=75mm	m ²	0.734

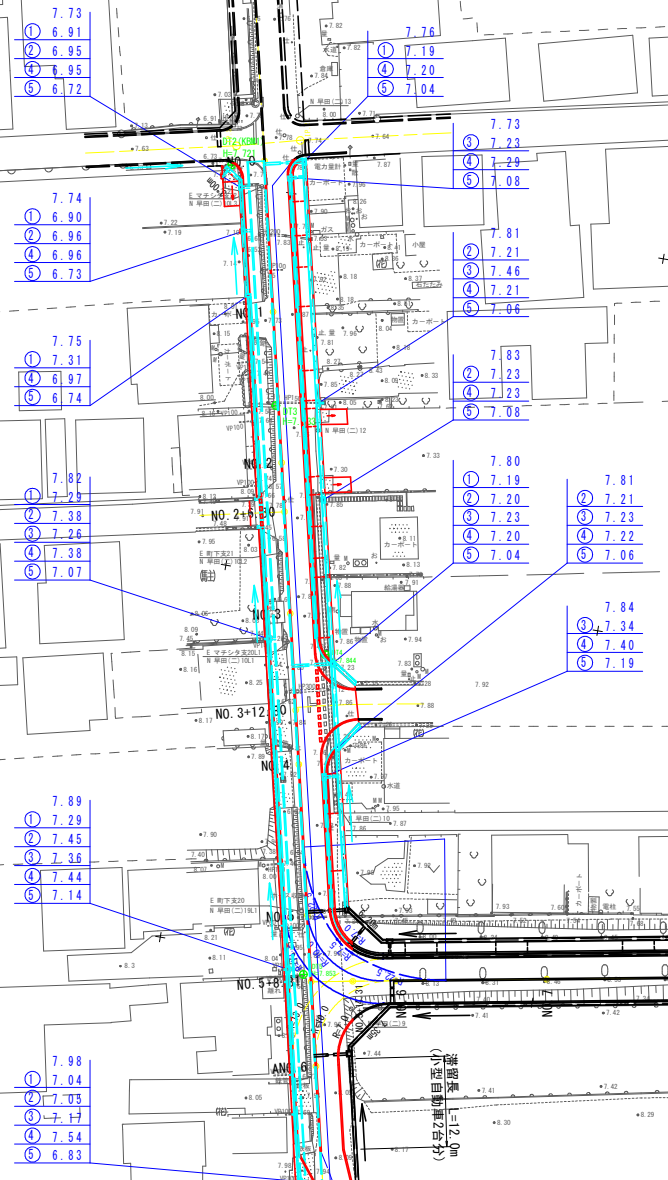
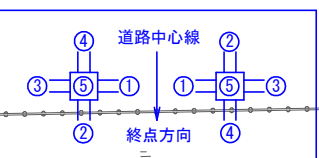
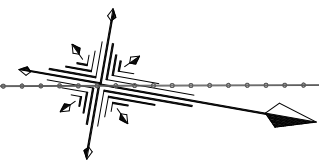
工事名	道路改良工事（川南3号幹線A路線1工区）		
図面名	排水系統図		
作成年月日	2026年5月		
縮尺	1:500	図面番号	7 / 7
会社名	福山市		
事務所名	福山市		

世界測地系 A路線
この図面は実際の図面をA1-A3に縮小している

排水系統図 (A路線)

S=1:500

S=1:500



A路線

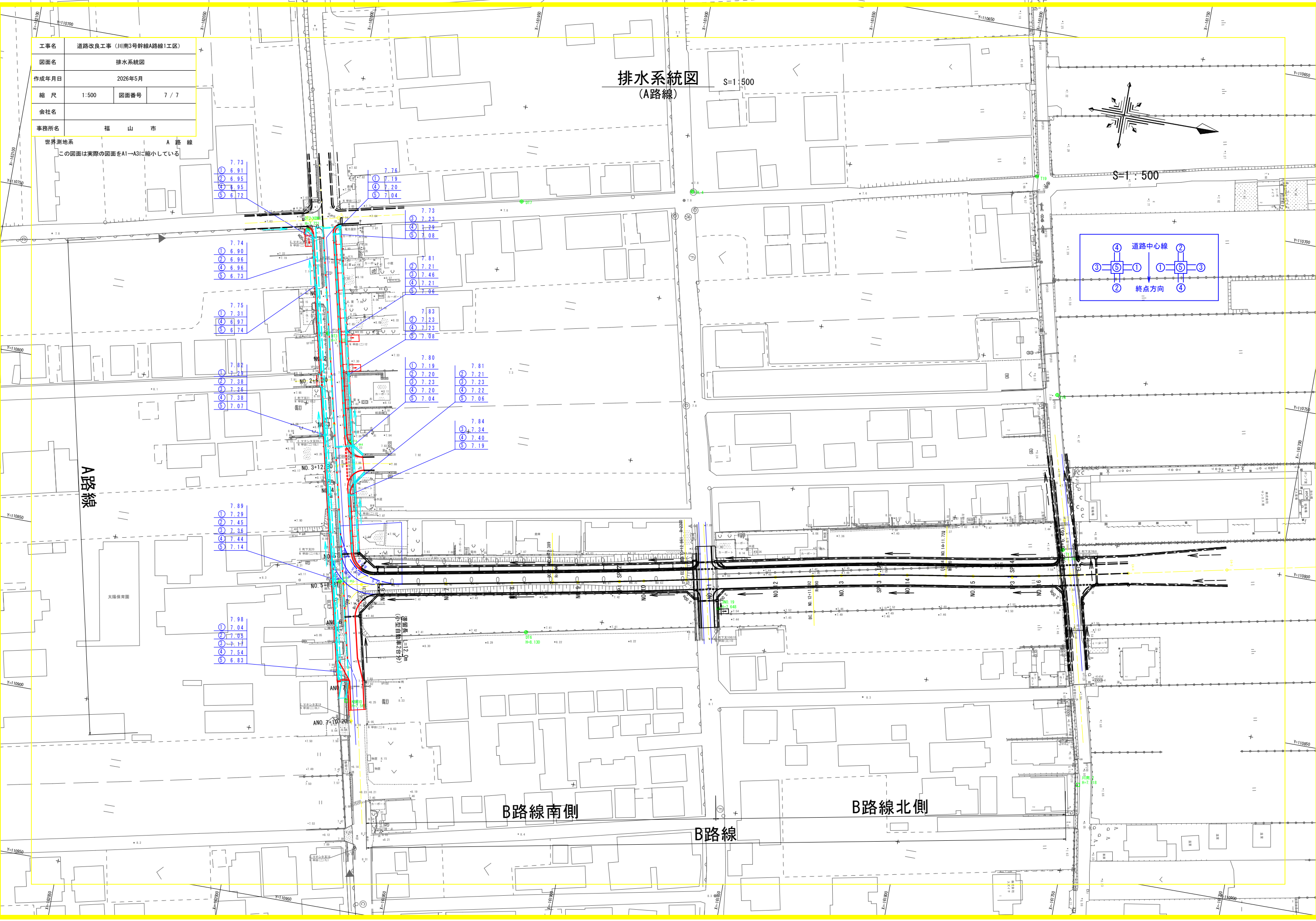
B路線南側

B路線北側

B路線

太陽保育園

溝幅=1200mm
(小渠設置を予定)



参 考 图 书

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0001 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90%

材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,097.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0002 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0003 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比:

3.98%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,063.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0008 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

インバートコンクリート

SPK25040157

単第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

基礎コンクリート

SPK25040157

単第0 -0010 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0011 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,104.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

表層(歩道部)

SPK25040247

単第0 -0012 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48% 労務構成比:

52.76%

材料構成比: 46.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,994.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.35%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.10%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	20.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	46.58%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPCD0038 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(歩道部)

SPK25040247

単第0 -0012 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48% 労務構成比: 52.76%

材料構成比: 46.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,994.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0013 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85%

労務構成比:

81.24%

材料構成比:

5.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0014 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0017 表

1
標準単価:

m3 当り

3,615.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0018 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,475.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

道 路 改 良 工 事

数量計算書

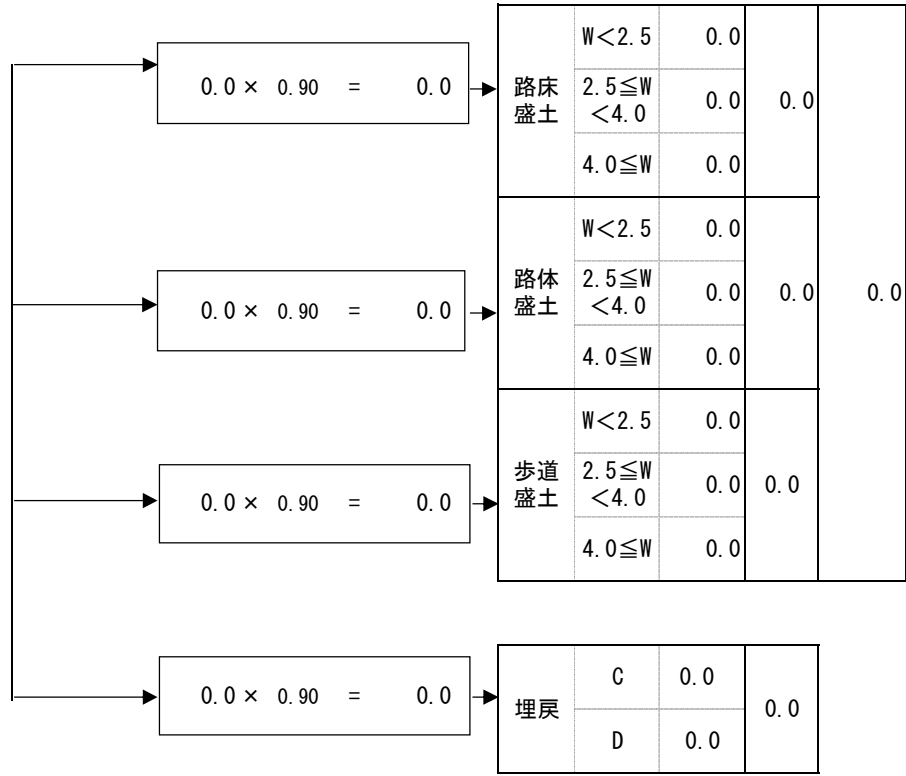
川南3号幹線（A路線）

土 工

切 土

盛 土

オープン掘削 =	
片切掘削 =	
表土すき取り =	0.0



購入土 = (RC-40)	15.3
------------------	------

床掘 =	19.8	19.8
------	------	------

埋戻	C		15.3
	D	15.3	

残土処分			
粘性土	19.8	=	19.8 m3
アスファルト殻処分	1.6	=	1.6 t
コンクリート殻処分(無筋)	4.7	=	4.7 t
コンクリート殻処分(鉄筋)		=	0.0 t
		=	m3

→撤去工集計表
→撤去工集計表
→撤去工集計表

排水構造物工

第 表

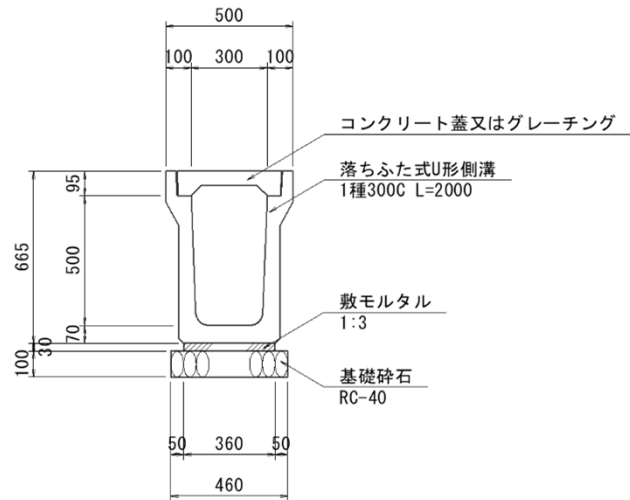
排 水 構 造 物 工

数 量 計 算 書 (その1)

測 点	距離	3号側溝	4号側溝	9号側溝	10号側溝	ヒューム管	重圧管	2号集水樹	6号側溝	7号側溝	仮排水管	摘要
		B300-H600	B300-H700	B300-H500	B300-H500	D300	D300	B300-L600-H800	B300-H700	B300-H600	D300	
歩道側水路												
NO. 0+0.8												集水樹 L型側溝
NO. 1												
NO. 1+12.0												集水樹
NO. 1+12.8												
NO. 2												
NO. 2+4.8												集水樹
NO. 2+5.6												
NO. 2+6.5												
NO. 3												
NO. 3+6.5												集水樹
NO. 3+7.4												
NO. 3+12.8												
NO. 3+17.6								1				集水樹
NO. 3+18.5												
NO. 4				1.5								
NO. 4+19.2				19.2								
市道 (既設すり付け部分)												
NO. 3+6.9												
NO. 3+9.7												
NO. 3+15.3												
NO. 3+18.0												
ANO. 6+5.0												
ANO. 6												
ANO. 6-1.0												
		m	m	m	m	m	m	箇所	m	m	m	
合計		0.0	0.0	20.7	0.0	0.0	0.00	1	0.0	0.0	0.0	

工 種	9号側溝（材料表）	材 料 計 算 書
-----	-----------	-----------

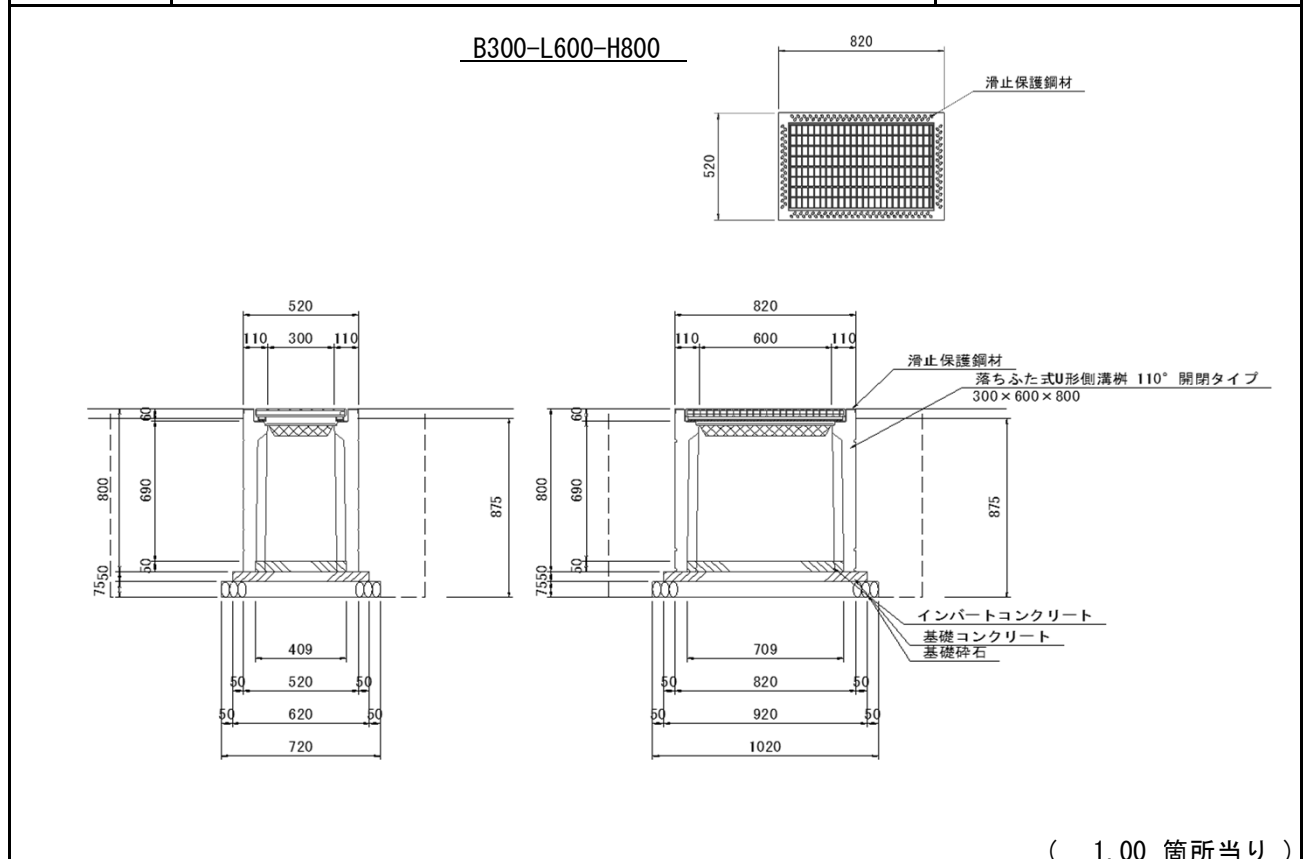
落ちふた式U型側溝



（ 10.00 m 当り ）

名 称	規 格	算 式	単 位	単 位 数 量	延 長	数 量
落ちふた式 U型側溝	B300-H500	PU2-B300-H500 参考質量：497kg/本 (L=2000当り)	m	10.000	20.7	20.7
敷モルタル	1 : 3	0.360 × 0.030 × 10.0	m ³	0.108	20.7	0.224
基礎砕石	RC-40, t=100	0.460 × 10.0	m ²	4.600	20.7	9.522
目地モルタル	1 : 3		m ³	0.002	20.7	0.004
落ちふた式 U型側溝	B300-H500- L2000	PU2-B300-H500 L2000	本	5.0	20.7	11
コンクリート蓋	1種ふた 消音タイプ	1種ふた, 溝幅300用, 消音タイプ, L=500mm	枚	15.0	20.7	32
グレーチング蓋	T-2, 細目	溝幅300用, L=1000mm, かさ上げ, T-2, 細目, 4㎡に1箇所	枚	2.5	20.7	6

工 種	2号集水樹	材 料 計 算 書
-----	-------	-----------



(1.00 箇所当り)

名 称	規 格	算 式	単 位	単 位 数 量	箇 所	数 量
フ レキャスト製 U型側溝樹	B300×L600× H800	U型側溝樹 110° 開閉タイプ 300×600×800 参考質量：326kg/個(グレーチング含む)	個	1	1	1
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm2	0.409×0.709×0.050	m3	0.014	1	0.014
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	0.620×0.920×0.050	m3	0.029	1	0.029
型枠		(0.620+0.920)×0.050×2	m2	0.154	1	0.154
基礎碎石	RC-40, t=75	0.720×1.020	m2	0.734	1	0.734
グレーチング 蓋	T-25, 細目	300×600用 110° 開閉タイプ, T-25, 細目	枚	1	1	1
作業土工		(左側歩道施工時のみ土工を計上)				
床掘り		1.120×1.420×0.875	m3	1.392	1	1.392
埋戻し		1.392-(0.720×1.020×0.075+0.620×0.920× 0.050+0.520×0.820×0.80)	m3	0.967	1	0.967
基面整正		0.720×1.020	m2	0.734	1	0.734

工 装 鋪

構 造 物 撤 去 工

